

第 2 1 回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開催年月日 平成 2 2 年 6 月 2 5 日 (金)

開催場所 北海道運輸局 6 F 会議室

議 題

- 1 . 管内船員職業安定業務取扱状況 (平成 2 2 年 5 月分) について
- 2 . 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて
- 3 . 離職四法に基づく求職手帳発給数及び支給実績について
- 4 . 「 2 0 1 0 海へのチャレンジフェア i n 札幌 」 の開催について
- 5 . その他
 - (1) 情報交換
 - (2) 次回の船員部会開催日について

議事概要

- 1 . 事務局より、平成 2 2 年 5 月分の管内船員職業安定業務取扱状況、離職四法に基づく減船離職船員現況調べ、求職手帳発給数及び支給実績について説明があった。
- 2 . 公益委員、労働者委員、使用者委員より、船員の健康診断等の制度について質疑があった。
- 3 . 公益委員、労働者委員から、運輸局の海事部門が小樽市から札幌市へ移転して以降の求職者用タッチパネルの利用実績を示すよう、また求職者が職員の視線を気にせず利用できるよう、使用環境の改善について要請があった。
- 4 . 事務局より、7 月 1 6 日 (金) に「 2 0 1 0 海へのチャレンジフェア i n 札幌 」 を開催する旨、説明があった。
- 5 . 事務局より、平成 2 2 年度の船員に係る最低賃金の諮問は行なわない予定である旨発言があった。
- 6 . 使用者委員から「 漁業経営セーフティネット構築事業の基本システム 」 について説明があった。燃油高騰に対処するため、漁業者と国が資金を積み立て、それを補てん金として使用する仕組みとのことであった。
- 7 . 労働者委員より、外国人養殖業技能実習制度に、ホタテ・マガキ養殖が追加され、道内でも 7 人の実習生を受け入れ予定である旨、報告があった。
- 8 . 労働者委員より、道南のカニ籠漁船 1 隻との間に、新たに労使関係を確認した旨、報告があった。

(以 上)